

府中ホスピスを考える会通信 第8号 07/04/01



第6回定期総会によせて

小西 厚子

2007年(平成19年)4月1日(日)に開催する定期総会では、「考える会」の昨年度の活動報告と今年度の活動計画を会員の皆様にご承認していただくこととなります。

今年度の活動計画として、6月24日(日)午後1時から府中の森芸術劇場どりーむホールにおいて、聖路加国際病院名誉理事長日野原重明先生の講演会「いのち輝かせて生きる—こどもから老人まで—」を開催することを会員の皆様にご報告いたします。

日野原先生は、「考える会」設立準備会にご講演をいただきましたが、この時は府中医師会と共催の形でした。しかし、今回は「考える会」が主催することになりました。どりーむホールは、2,000名を収容できる市内で一番大きいホールです。日野原先生は、日本各地でご講演をなさっていらっしゃるのですが、お忙しいスケジュールの中、私たちのために先生のメッセージをお伝えくださることになりました。「考える会」としては、多くの府中市民及び近隣の皆様に先生の講演を聴いていただくよう宣伝したいと考えています。会員の皆様にもこの講演をご家族、友人、知人に聴いていただくようお誘いしてください。

この講演会については、3月3日(土)に開催された第4回府中NPO・ボランティアまつりで、役員たちがちらしを配布して先行予約を受け付け、大きな反響を得ています。また講演会の会場費及び講師謝礼は、会員の皆様からお預かりしている会費を使わせていただくことにしています。そこで、参加費は無料にしました。「考える会」会員の皆様のご協力をいただいているこの講演会を成功させ、「考える会」の存在も周知させたいと思います。この講演会については、社会福祉法人 府中市社会福祉協議会の平成19年度福祉活動推進支援事業に応募させていただき、助成をお願いしたいと考えています。その他、府中市や府中市社会福祉協議会に後援をお願いしています。

また、日野原先生の講演会については、本日の総会に先立って開催する第18回勉強会の講師をお願いした平野真澄ライフプランニングセンター所長にご尽力をいただきました。平野氏のお話は、終末期医療の場であるホスピスの実際について伺える機会ですので、いろいろ勉強ができるかと楽しみにしています。

通信第8号は、昨年11月11日(土)に生涯学習センターにおいて開催した平成18年度府中市社会福祉協議会・福祉活動推進支援事業講演会、野村祐之先生による「ときめく『命(いのち)』を生きる」他の記事を編集して会員の皆様にお届けします。

声

平成18年度 府中市社会福祉協議会 福祉活動推進支援事業

講演会 「ときめく『命(いのち)』を生きる」

講師 野村 祐之先生(青山学院大学講師)

駒ヶ嶺 泰秀

平成18年11月11日(土)、生涯学習センター講堂において、表題の講演会を開催いたしました。

導入の部分として、漢字の語源・字解に時間を使われました。先生自身の名前「祐(ゆう)」「之(し)」の説明、「友」、「男・女」「協力」、「人間」、「理解」、「分別」等の文字から、これらの漢字の底にある根元的な意味を探り、「解る」、「分る」、「判る」の違いから、「知」には「分析知」と「関係知」があり、この違いを詳しく説明されました。次に、「人間」は「こころ」「からだ」「あたま」からなり、バランスを保つことの大切さを説かれました。

そして、インフォメーション、コミュニケーションの字解を通じて、人間どおしが、かかわり合い、支え合って、心を開いて生きることが大切であること、「支え合う」ということは、心と心を通じ合うということである。自分がその人の役に立っている、ためになっていると思える時が、「ときめく時」であり、「いのちの豊かさ」を持つ時である。

私たち人間は、「いのちを与えられて生きている」、「深い時を与えられて生きている」のであるから「与えられている時を豊かに深く生きる」ことが大切なのだ、と結ばれました。

最後に、2個のメトロノームを並べて、1個ずつ音を出して、これは何を表しているかと質問されました。一方は、地球上で1分間に出生している赤ちゃんの数で、一方は亡くなっている人の数である、ということでした。この音を聞いて、生きることの大切さを感じてほしい、ということでした。



「平成18年度 府中社会福祉協議会 福祉活動推進支援事業助成金使用報告会」について

出席者 市村晴子、駒ヶ嶺泰秀

平成19年3月17日(土)午後1時30分～3時30分まで、府中駅北第2庁舎3階会議室において、表題の報告会があり「府中ホスピスを考える会」からも出席しました。

当会からの報告は、昨年(平成18年)の11月11日、生涯学習センターで行った青山学院大学講師・野村祐之先生の講演会についての発表でしたが、それに付け加えて、「府中ホスピスを考える会」というものの存在とホスピスというものの正しい意味やこれまでの活動を話し、6月24日(日)に府中の森芸術劇場で開催する日野原重明先生の講演会について宣伝しました。

2時間の時間中、3団体に時間をたくさん割き、その他13団体には2-3分しか与えられなかったため十分な報告宣伝ができなかった、といううらみがありました。日野原先生の講演会には関心を寄せる方が多くおりました。

主催：府中ホスピスを考える会

日野原 重明 氏

講演会「いのち輝かせて生きる」 — こどもから老人まで —



講師プロフィール:

1911年山口県に生まれる。1941年聖路加国際病院医～理事長・名誉院長、「新老人の会」会長、日本音楽療法学会理事長などを務め、精力的に多方面にわたって活躍している。早くから予防医学の重要性を指摘し、終末期医療の普及、医学・看護教育に尽力してきた。98年東京都名誉都民、99年文化功労者、05年には文化勲章を受章

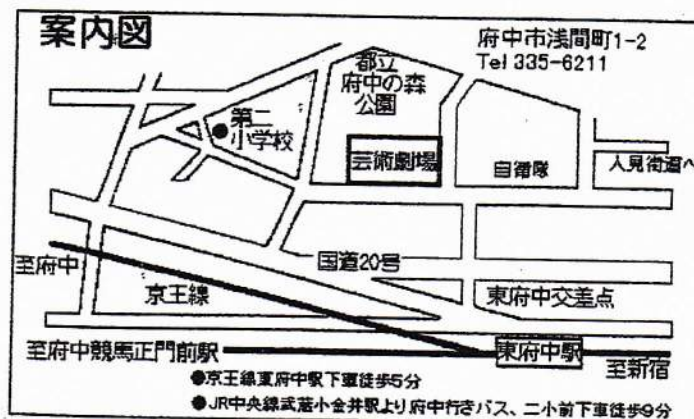
講師： 日野原 重明 氏 (聖路加国際病院名誉院長)

日時： 2007年6月24日(日) 開演13:00—15:00

場所： 府中の森芸術劇場 どりーむホール

(京王線東府中駅より徒歩5分):案内図参照

参加費： 無 料 定 員： 2000名(申込み順)当日も受付ます



府中ホスピスを考える会講座実施歴

	日付	テーマ	講師
特	01/10/28	がんと向きあったとき、あなたならどう生きますか	聖路加国際病院名誉理事長 日野原 重明
1	02/02/17	「ホスピスの体験から」	ピースハウス病院ナース 杉本 真由美
2	02/04/28	「在宅ホスピスケアについて」	ピースハウス病院ナース 杉本 真由美
3	02/07/14	「緩和ケアで使われる薬について」	薬剤師(元ピースハウス病院職員) 玉井 照枝
特	02/10/11	アサヒタウンズ特別講演会「日野原先生」	
4	02/11/24	「心と身体の痛みを癒すには」	くらしき作陽大学教授 篠田 知璋
5	03/05/18	地域に密着した在宅ケアについて	平林医院院長 平林 竹一
6	03/06/10	ホスピスセミナー	桜町聖ヨハネホスピスケア研究所長 山崎 章郎
7	03/08/03	「ヨーロッパのホスピス事情」	府中ホスピスを考える会副会長 市村 晴子
8	03/10/26	家で最期をむかえるためにー在宅ホスピスケアの実際ー	ホームケアクリニック川越院長 川越 厚
9	04/04/18	「家族の立場からホスピスケアを見る」	府中ホスピスを考える会会員 駒ヶ嶺 泰秀
10	04/09/10	輝いて生きるー人生の後半をー	聖路加国際病院名誉理事長 日野原 重明
11	04/11/07	コミュニティで考えるこれからのホスピスケア	聖ヨハネホスピスケア研究所研究員 長谷 方人
12	05/06/05	夫をガンで見送ってー入院治療3ヶ月後の不安ー	府中ホスピスを考える会会員 森山 レイ子
特	05/09/24	地域で生きるー尊厳ある生と死を求めて	聖ヨハネホスピスケア研究所長 山崎 章郎 他
特	05/10/30	いのちと響き合う絵本	ノンフィクション作家 柳田 邦男
13	05/11/26	更年期障害と子宮癌	東府中病院長 十蔵寺 新
14	06/03/26	人間のいのちと死ー終末期医療からみる	医学博士・医療法人恵風会施設長 渡邊 寛宣
15	06/05/21	千倉市『花の谷』(ホスピス)の紹介	府中ホスピスを考える会副会長 市村 晴子
16	06/08/20	NHKビデオによるホスピスに関するQ&A	府中ホスピスを考える会副会長 市村 晴子
特	06/09/09	永六輔 いのちを語る	ケアタウン小平・聖ヨハネホスピスケア研究所共催
17	06/11/11	ときめく「命(いのち)」をいきる	青山学院大学講師 野村 祐之
18	07/04/01	さいごまで生きる施設-ホスピス-でのとき	ライフプランニングセンター所長 平野 真澄



会計より会員の皆様へのお願い 会費の払い込みをどうぞよろしくお願い致します。勉強会・講演会等当日でも、郵便局への振込でも結構です。振込用紙ご入用の方は、会計までご連絡いただければお送りいたします。

会計 宇田ひさ子 042-363-9271

編集後記 今年の桜がちょうど見頃の時に、この総会が開かれます。春に浮かれているまに年をとり、介護の必要に迫られて慌てることの無いように普段から考えておくことが必要かもしれません。

介護や暮らしについての心配事、たとえば「一人暮らしが不安になったが、相談するところはないか？」などの悩み事は、府中市社会福祉協議会、または各地区に介護相談員がおりますので、お気軽にご相談を福祉協議会の方のお話を伺いました。

日野原先生の講演会ポスターを3ページに入れましたので活用してください。

「通信」編集委員 駒ヶ嶺泰秀、荒川京子、小西厚子、滝山満子、和田総一郎

発行元 府中ホスピスを考える会編集部 連絡先 小西厚子 042-351-4583